

外科で実施している MK-3475（免疫チェックポイント阻害薬） の治験について

胃癌または食道胃接合部腺の治療を目的とした治験に
ご参加いただける患者さまを募集しております

▼この治験の目的：

切除可能な胃癌または食道胃接合部腺癌患者さまに、治験薬MK-3475（免疫チェックポイント阻害薬）を化学療法と同時に術前・術後補助療法として投与した際の安全性やお薬の効果を評価することです。

▼この治験にご参加いただける方：

以下に該当する方が対象となります。

1. 文書による同意が得られる
2. 18歳以上である
3. 転移病変がなく、未治療の局所性胃腺がんあるいは、食道胃接合部腺がんである
4. 術前補助化学療法及び外科的切除術が予定されている
5. 手術時の腫瘍組織の提供が可能である
6. 各臓器機能が規定内に保たれている



*他にも基準がありますので、診療結果などにより参加していただけない場合があります。

▼この治験の方法：

A群：MK-3475+シスプラチン+カペシタビン（または5FU）

B群：プラセボ+シスプラチン+カペシタビン（または5FU）

- ・手術前と手術後に上記の「A群」または「B群」のどちらかの治療を受けていただきます。
- ・血液検査や画像検査など、きめ細かい検査を実施いたします。
- ・治験スケジュールが決められていますので、詳しくはお尋ねください。

＜お問い合わせ先＞

この治験に参加を希望される方、詳しいお話しをお聞きになりたい方は、診療の際に担当医へお問い合わせください。

